



ふれあいネットワーク

地域住民と行政の協力による福祉の充実
支え合い 助け合いのまち

しんじょう

しゃ きょう
社協だより

令和8年7月

第60号

発行：社会福祉法人 新庄市社会福祉協議会
TEL(22)5797 FAX(22)0820
E-mail:s-shakyo@shinjo-shakyo.or.jp
ホームページ
<http://www.shinjo.shakyo.or.jp/>



Instagram



facebook



しゃきょう
社協…社会福祉協議会の略称です。

昔遊びでつながる笑顔の輪

～地域の皆さんと生徒と一緒に楽しんだ、心あたたま交流の時間～



新庄市立八向中学校

新庄志誠館高校での 認知症サポーター養成講座



5月28日(木)に新庄市立八向中学校の全校生徒28名と地域の皆さん10名が昔の遊びを通じた交流を行いました。

けん玉、独楽、竹とんぼ、羽根つき、お手玉、あやとり、折り紙を行い、生徒と地域の方の双方から笑顔と笑い声があふれるひとときとなりました。

5月30日(土)は新庄志誠館高校にて新庄・最上ジモト大学の学習ワークショップの一環として、認知症サポーター養成講座を開催しました。グループワークなどの学習を通して認知症に関する理解を深める機会となりました。



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

令和8年度 重点目標

1. 新庄市地域福祉計画・新庄市地域福祉活動計画の策定

新庄市と連携し、第3期地域福祉計画・第4期地域福祉計画の最終年度として、これまでの取り組みを検証し、地域課題の把握と施策の見直しを進めます。次期計画の策定に向けて、計画推進委員会での議論を重ねながら、地域福祉の今後の方向性を共有し、より良い地域づくりに向けた基盤を整えます。

2. 法人後見事業の開始に向けた準備の推進と権利擁護体制の整備

意思決定が困難な高齢者や障がい者の増加を踏まえ、福祉サービス利用援助事業の受け皿となる法人後見事業の開始に向けて体制整備を進めます。後見業務に係る財源確保については行政機関と協議を行い、中核機関として期待される役割を果たせるよう、職員の専門性の向上と関係機関との連携強化に取り組みます。

3. 災害に強い地域づくりに向けたBCPの実効性向上と災害支援体制の強化

近年の災害リスクの高まりを受け、BCP（事業継続計画）の実効性を高めるための研修や訓練を継続的に実施し、職員の対応力向上を図ります。また、災害発生時に迅速に災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう、関係機関との連携を強化し、地域住民が安心して復旧・復興に取り組める支援体制を整備します。

4. 分かりやすい情報発信の推進

地域住民と課題を共有し解決を図るため、広報誌（社協だより・おしらせ版）と、ホームページやSNS（フェイスブック、Instagram、エックス）を組み合わせた多面的な情報発信を強化します。地域住民が必要な情報を迅速に受け取れるよう、分かりやすくタイムリーな発信体制を整備します。

5. 地域住民がつながり、支え合う地域共生社会の推進

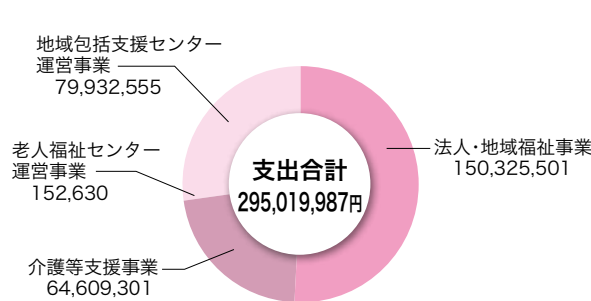
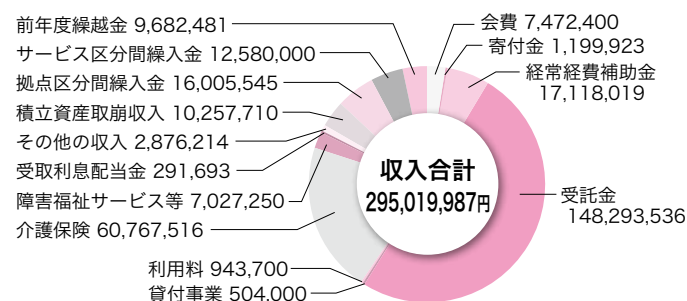
地域住民同士のつながりを深めるため、世代や立場を超えて交流できる機会を創出します。その取り組みの一つとして、福祉イベント『オレンジ市場 つながるフェスタ IN 新庄』を開催し、手作り品販売、体験ブース、ステージ企画などを通じて、誰もが気軽に参加しやすい“つながりの場”を提供します。併せて、学校と連携した福祉教育を推進し、認知症サポーター養成講座やスポーツ交流を通じて、地域福祉への理解と参加意識を高めます。

収入の部

令和7年度 決算のあらまし

(単位：円)

支出の部

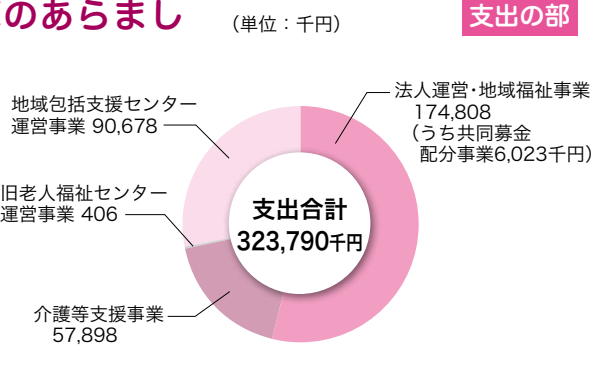
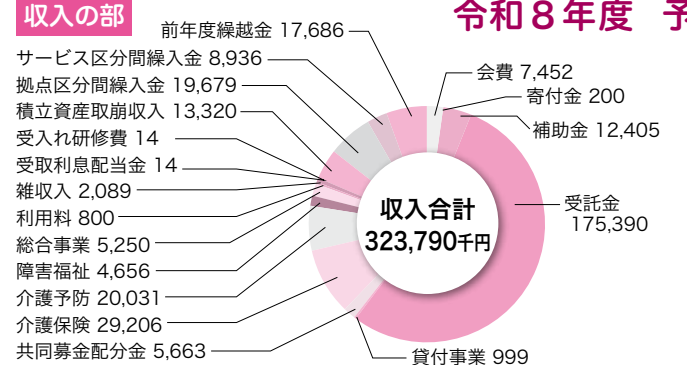


収入の部

令和8年度 予算のあらまし

(単位：千円)

支出の部



会長 あいさつ

新庄市社会福祉協議会
会長 沼澤 稔
ぬまさわ みのる

市民の皆様におかれましては益々ご健勝でご活躍のことと存じます。

日頃より、本会事業運営に対して多大なるご理解とご協力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。昨年度も会費をはじめ、共同募金の寄付や個人・団体・企業の皆様から心あたたまる金品をお寄せいただき誠に有り難うございました。また、本会では昨年度から事業を資金面で支えていただく賛助会員制度を行っております。ご支援いただいた会員の皆様に心よりお礼申し上げますとともに、市民の皆様には引き続き賛助会員を募集しておりますので、制度の趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年度は5つの重点目標を掲げて事業を行っております。その一つに「地域住民がつながり、支え合う地域共生社会の推進」があり、世代や立場を超えて交流できる機会を数多く創出していきたいと考えています。学校と連携した福祉教育や高齢者の居場所としてのサロン活動は継続して行っていくますが、新たに福祉イベントとして、「オレンジ市場 つながるフェスタIN新庄」を開催します。誰もが自分事として福祉を捉え、支え合う地域づくりを考えながら地域共生社会を目指す取り組みになります。9月5日ゆめりあ花と緑の交流広場で行いますので、ぜひ足を運んでいただければと思います。

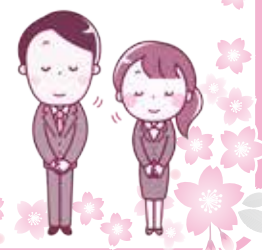
地域福祉を取り巻く環境は、貧困、孤立、単身家庭の増加、急速な高齢化や介護人材の確保など、生活課題や福祉サービス課題が多様で複雑化しており、依然として厳しい状況にあります。本会としても、地域福祉の主体としてこれら課題に向き合い、関係機関・団体と連携を深めながら、地域共生社会の実現に向けて努力して参りますので、市民の皆様には変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社協会費を納入いただき ありがとうございました

令和8年度の会費納入（一世帯当たり800円）につきまして、市民の皆様から多大なるご協力をいただきまして、心よりお礼申し上げます。

皆様からの会費は、地域福祉活動を支えるための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

社協は「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、在宅福祉や地域福祉の諸活動を市民の皆様と協働により充実させてまいりますので、今後ともご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



赤い羽根共同募金のお願い

今年も10月1日より、「赤い羽根共同募金」運動が始まります。

共同募金運動は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのための助け合い活動です。

皆様からお預かりした善意の募金は、地域で支援を必要とする高齢者や障がいのある方々、福祉施設や福祉団体、児童の健全育成支援などに活用させていただきます。

今年も皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご厚意が、
様々な福祉活動で
役立てられています



新庄市社会福祉協議会 役員・評議員紹介

【令和8年7月1日現在】

会長		副会長		常務理事		監事		評議員	
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子
沼澤 稔	福井 啓一	森 隆志	小野 三博	小野 光雄	斎藤 朋哉	高橋 則雄	門脇 隆宏	佐藤 孝一	小野 純子

共同募金

- 赤い羽根共同募金 5,716,470円
- 歳末たすけあい募金 1,873,620円

児童福祉

○放課後児童クラブ4か所の運営

- ・日新放課後児童クラブ 12,217人(利用者延数)
- ・萩野放課後児童クラブ 7,767人
- ・新庄放課後児童クラブ 8,599人
- ・明倫放課後児童クラブ 11,161人

●児童遊び場整備事業

遊具修繕 4地区 原材料支給 15地区



放課後児童クラブの子ども達

地域包括支援センターの運営

- 総合相談 11,209件
- 介護予防ケアプラン作成 4,366件
※内包括作成 1,301件
- 終活に関する研修会の開催
- 介護支援専門員資質向上連絡会



認知症キッズサポーター養成講座

もみの木介護支援事業所

- 介護支援事業 1,398件
- 介護予防ケアプラン 503件
- 要介護認定調査 164件



ボランティア活動

●ボランティア活動推進事業

- 「チョキボラ」との協働
- 新庄市総合防災訓練への参加
- 最上地域社会福祉協議会災害ボランティアセンター運営研修会の開催
- ボランティアの登録
- ボランティア活動に関わる保険加入の受付業務、活動団体把握



学生によるボランティア活動

- オレンジ市場の開催
- オレンジカフェ（認知症カフェ）
- 認知症サポーター養成講座
- いきいき百歳体操の支援
- 自立支援型新庄市地域ケア会議



オレンジカフェ

もみの木訪問介護事業所

- 訪問介護事業 557件
- 障がい者自立支援事業 96件
- ひまわり介護サービス事業 88件
- 福祉有償運送サービス事業 244件

令和7年度 事業報告

主要な実施事業を紹介いたします

●マークの事業は共同募金の配分を受けて実施



地域福祉

○連絡調整育成指導事業

補助金交付 3団体

○生活福祉資金貸付事務事業

貸付件数 5件

○新庄市善意銀行事業

貸付件数 26件



●援護事業

フードバンクの提供 21世帯

●心配ごと相談事業

一般相談 82件 弁護士相談 54件

○福祉サービス利用援助事業

利用者23名 相談件数281件

○福祉教育の推進

萩野学園、本合海小、新庄小、八向中、升形小、日新小、神室産業高、新庄北高、新庄南高

●社会福祉協議会表彰事業

会長表彰 3名 会長感謝状 4名1団体



福祉教育



会長杯ワナゲ大会

高齢者福祉

●第32回会長杯公式ワナゲ大会

参加人数 118名 20チーム

●愛のひと声運動事業

利用者 26名 延回数2,726回

○敬老会支援事業

開催地区 9地区 参加者473名

○地域ふれあいサロン

実施地区 31か所 参加延数7,968名

●高齢者世帯等除雪支援事業

実施回数 13回 活動団体数 9団体
ボランティア延べ人数 100名

●元気・ハツラツ予防体操

実施回数 25回 参加者472名



地域ふれあいサロン交流会



除雪ボランティア

ボランティアセンターからのお知らせ

災害ボランティア事前登録について

新庄市災害対策本部が設置される大規模な災害が発生した際などに、ボランティアとして救援活動しようとする方・団体の事前登録を行います。事前登録を行うことにより、災害時におけるボランティア活動を円滑かつ効果的に推進することを目的とします。



多くの方の登録により、災害に強い地域を共に作りましょう。詳細はこちらから→

放課後児童クラブからのお知らせ

急募

臨時職員を募集(産休代理)しています。

- 月給 170,400円
- 加入保険 社会保険、雇用保険、労災保険
- 採用期間 採用日から令和9年8月31日まで
- 募集人数 1名
- 勤務場所 日新放課後児童クラブ

※詳細は、ハローワーク求人情報をご確認ください。



皆様のあたたかいご厚意に感謝申し上げます

令和8年3月3日～令和8年7月3日まで

- 共立社新庄生協 様……………食料品 (COOP商品8品目145点)
- 新庄べにばな歌謡サークル 様……………26,435円
- 荒澤裕子 昭和に歌うさなぶりチャリティーコンサート 様……………30,000円
- ファミリーマート 様……………食料品 (十日町店1.115kg・常葉町店3.04kg・千門町店4.849kg)
- 信夫 良一 様……………食料品12点
- 匿名 様……………100,000円
- 匿名 様……………食料品42点、お菓子23点



共立社新庄生協 様

地域でオレンジ市場を開催しました！

障がい福祉サービス事業所の、物品販売や認知症に関する取り組みを行うオレンジ市場を開催しました。地域の方が楽しく交流しながら、お菓子や総菜、手作りの小物などを購入しました。

社会福祉協議会

神室産業高等学校

萩野地区公民館



地域に住む誰もが主役となり、お互いの個性を認め合える「地域共生社会」の実現を目的とした福祉イベントを開催します。みなさまのご来場をお待ちしております！

主催 新庄市社会福祉協議会

オレンジ市場 つながるフェスタ

IN 新庄

～地域みんなでつくる 垣根のない未来～

R8年 9/5 日

9:00-12:00

ゆめりあ花と緑の交流広場 (新庄市多門町1-2)

入場無料

できたて販売 障がい福祉事業所のみなさんが手づくりした「美味しいできたて」販売します。	とれたて販売 学生たちが栽培・収穫した旬の野菜と加工品を販売します。	レモネードスタンド 飲み物として応援できるレモネード☆売上の一部が児童がんの支援になります。	子ども服バザー お気に入りの1着を見つけてね！
なかよし保育園 おゆうぎ発表会 元気な童謡たちによるおゆうぎ発表会☆会場みんなで奏でるハーモニー。	ほっとする居場所紹介 今の暮らしに悩ましさを感じるあなたへ、あなたらしく過ごせるもう一つの居場所をご紹介します。	社会福祉協議会 社会福祉協議会の活動紹介とモルック体験開催！現金にご協力いただくアイスプレゼント。	オレンジカフェ チームオレンジにっこり 平日開催のオレンジカフェが今回に限り休館！ぜひこの機会にご参加ください。

【主催 / 問い合わせ先】

新庄市社会福祉協議会 (新庄市五日町字宮内240-2)

後援 / 新庄市

0233-22-5797

たくさんのお店・団体が大集合！次回開催のイベントはコチラ！！

オレンジ市場 つながる フェスタ IN 新庄 への参加予定団体

- 障がい福祉：すぎのこハウス、アシスト、きずな、さくらほうす、大樹、友愛園、から揚げ十兵衛、JUJUマルシェ
- 団体：フリースペースまちかどカフェたまりば、アベルんち、新庄おさがりひろば、nicoこえ、チームオレンジにっこり
- 学校：新庄神室産業高等学校、東北農林専門職大学附属農林大学校、東北農林専門職大学
- ボランティア：新庄東高等学校(みつばち)、しずく

(順不同)

お知らせ

〔生活支援員〕を募集しております。

高齢者や知的・精神障がい者などで、福祉サービスを利用したいけれどよくわからない方、お金の管理や引き出しができないなど日常生活に不安のある方が、安心して暮らせるよう、福祉サービスを利用する際のお手伝いや金融機関での払い戻し、公共料金などの支払いなどをお手伝いする「福祉サービス利用援助事業」を行っています。その、お手伝いを担っていただく「生活支援員」を募集しております。

活動内容	利用者を訪問支援していただきます。主に、金融機関での払い戻しや福祉サービスの利用料などのお支払いのお手伝いとなります。活動頻度は担当していただく利用者の人数によって変わります。		
報酬	1,500円 / 回 ※1時間程度で交通費含む。翌月にまとめてお支払いします。例.ひと月～1万円程度。		
応募資格	高齢者や障がい者支援などに関心がある方。おおむね70歳までの方。自動車運転免許をお持ちの方。		
保険等	福祉サービス総合補償へ加入（自己負担なし）		
申込先	社協事務局 ☎22-5797		



賛助会員を募集しております

賛助会員とは、新庄市社会福祉協議会が行う事業にご賛同いただき、活動を財政面で支えていただく社会福祉関係者、団体及び個人、会社のことです。ご賛同いただいた賛助会費は、高齢者の方や障がい者の方などへの支援をはじめ、地域福祉活動事業に活用させていただきます。賛助会員制度の趣旨をご理解いただき、多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。

賛助会員 年額 2,000円以上

賛助会員になられた方には、本会が発行する広報紙及びパンフレット等の配布や本会が実施する大会や講習会等への参加案内等をご案内いたします。

令和8年度 賛助会員としてご賛同いただきありがとうございました。

賛助会員	特定非営利活動法人すぎのこはうす 様	門脇茂税理士事務所 様
	特定非営利活動法人くれよんはうす 様	ナイン鍼灸治療院 様
	有限会社みどり印刷 様	後藤勝彦 様（近藤防災㈱）

敬老会の費用の一部を助成します

新庄市では9月～10月に各地区で開催される満70歳以上の方をお祝いする行事に対し、その運営に係る費用の一部を助成します。

詳しくは、市社会福祉協議会へお問い合わせください。

申込場所 市社会福祉協議会 TEL.22-5797 申込締切 令和8年8月31日(月)

本会の現況報告書、計算書類等については、独立行政法人福祉医療機構（WAM NET）が運営する「社会福祉法人の財務諸表等開示システム」で閲覧できます。

▼問い合わせ・申し込み先▼

新庄市社会福祉協議会（社協）事務局
TEL.22-5797 FAX.22-0820

もみの木訪問介護事業所
TEL.22-5790 FAX.22-0820

地域包括支援センター
TEL.28-0330 FAX.28-0331

もみの木介護支援事業所
TEL.28-7345 FAX.28-7346

